



介護予防指導者育成事業第1回全体会

理事コラム

2 心の風邪

3 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより

6 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

24 事務局からのお知らせ

25 会費納入期限の変更について

理事コラム

心の風邪

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 烏山 喜之

「心の風邪」という言葉を聞いた事がありますか。うつ病は「心の風邪」と言われ、一般的な心の病気です。心の病気というと、何か特別な病気で我々には関係のない病気と思われ、十分な理解が得られず「怠け病」などと呼ばれていましたが。最近では、誰でもかかる可能性があると言われていています。WHO（世界保健機関）の疫学調査によれば、うつ病の有病率は人口の3～5%といわれ、決してめずらしい病気ではありません。

うつ病は、早期発見・早期治療が重要で、長引きと厄介な病気で、脳内の神経伝達物質である**セロトニン**や**ノルアドレナリン**の不足により引き起こされると考えられています。

私たちが生きている現代社会は、ストレスが多い社会です。仕事のことや家庭内の問題、金銭的なこと、健康や対人関係等その原因はさまざまで、それらが気になると不安やあせり、ひどいときには恐怖にかられて、どうしようもない時が誰にでもあるのではないのでしょうか。

このような誰もが感じる不安や恐怖は、それらが起

こる理由や状況がはっきりしていて、自分で我慢したり、親しい友人に相談したりして、不安や恐怖がなくなれば、いつの間にか忘れてしまいます。

しかし最近では、自分でも我慢できない、理由のわからない不安や恐怖を感じ一人では外出できなくなったり、うつ状態になったりして日常生活に支障をきたしたり、仕事にいけなくなってしまう人が増えてきています。

「労働者健康状況調査」によると、仕事や職業生活で「強い不安、悩み、ストレス」を感じるものの割合が増加しており、1982年の50.6%から1997年には62.8%に上昇し、職場で働く人々の5人に3人はストレスを感じているという状況になっています。

日本能率協会第7回「ビジネスパーソン 1000人調査」によれば、仕事上、言われて嬉しい言葉を聞いたところ、1位は「ありがとう」（男性34.0%、女性43.2%）、次いで男性「おつかれさま」（16.4%）、女性「よくやった」（15.1%）と、仕事のやりがい・成果の影には「感謝の言葉」の有無が影響しています。

代表理事会務報告（平成29年7月2日～9月18日）

7月 2日（日）	一般社団法人リハビリテーション教育評価機構平成29年度評価員研修会
7月 9日（日）	愛知県理学療法士会教育プログラム研修会
7月15日（土）	愛知県理学療法士会理事会
7月16日（日）	業務推進部第2回研修会
7月18日（火）	参議院議員片山さつき政経セミナー in 愛知
9月 8日（金）	平成29年度第1回愛知県在宅医療推進会議
9月 9日（土）	3士会合同会議
9月18日（月）	日本理学療法士協会懲戒委員会



職能局 業務推進部
部長 石田 悦二

前号でもお伝えしましたように、業務推進部では今年度から管理者の人材育成制度「協会指定管理者（初級）・（上級）」および管理者ネットワークの構築に向けて取り組んで参ります（協会指定管理者制度については、『日本理学療法士協会HP→会員の方へ→生涯学習について→協会指定管理者』を、ご参照ください）。

まず、管理者の人材育成制度事業として、『協会指定

管理者研修（初級）』を12月2日（土）に開催いたします。詳細は別項をご参照ください。

現在、当県士会会員の中で受講対象（※）に該当する方が30名程みえます。心当たりのある方はご自身のマイページをご確認のうえ受講申込みいただき、ぜひとも協会指定管理者（初級）を取得くださいますようお願いいたします。

※管理者証明の申請（初級）をされ、協会指定管理者研修（初級）を未受講の方。



職能局 倫理保険業務部
部長 宮崎 友和

いつも倫理保険業務部活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

倫理保険業務部では、チーム医療推進事業として喀痰吸引研修を11月と12月に実施する予定です。「リハビリテーション専門職種が、体位排痰法等呼吸療法、食事

訓練及び嚥下訓練等を、在宅等で行う際に必要となる喀痰吸引の技術及び人工呼吸器の基礎知識を習得すること」を目的としており、内容は、喀痰吸引に必要な基礎知識（講義）と喀痰吸引技術研修（実技）となります。参加定員は各30名となっております。詳細については後日HP等でご案内いたしますのでよろしくお願いたします。



職能局 予防事業推進部
部長 林 尊弘

今年度より新たに発足されました職能局予防事業推進部の部長を務めます星城大学の林尊弘と申します。

予防事業推進部では昨年度まで業務推進部が行っておりました介護予防推進リーダーならびに地域包括ケア推進リーダー導入研修を担当しています。また、地域包括ケア推進委員会が中心となって取り組んでおられます「介護予防指導者育成事業（愛知県委託事業）」も担当することになりました。第1回全体会につきましては10月8日（日）に名古屋中小企業振興会館で開催されましたが、11月末から1月中旬までの間で地方会（名古屋、尾張、知多、西三河、東三河）、2月には第2回全体会の開催を予定しております。詳細はホームページ等でお知らせいたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。今後ともよろしくお願いいたします。

※平成29年度介護予防指導者育成事業地方会

- 東三河ブロック：11月26日（日）
13時～17時（12時30分受付開始）
豊橋市民センター 大会議室
- 西三河ブロック：12月9日（土）
13時～17時（12時30分受付開始）
刈谷産業振興センター 604会議室
- 名古屋ブロック：12月10日（日）
13時～17時（12時30分受付開始）
IMYホール貸会議室 8回大会議室
- 知多ブロック：12月17日（日）
13時～17時（12時30分受付開始）
雁宿ホール 集会室・社会的用訓練室
- 尾張ブロック：平成30年1月13日（土）
13時～17時（12時30分受付開始）
TKPガーデンシティ PREMIUM 名古屋
新幹線口 2階バンケットホール

社 会 局

健康福祉部

部長 竹内 有三

いつも健康福祉部活動へのご協力とご理解を頂きありがとうございます。

健康福祉部では、理学療法士が主体性を持ち各行事に取り組み、県民の皆様方への一助となればと考え各活動を行っております。

今後ともご協力のほどよろしくお願い致します。

❖高野連メディカルサポート事業報告

7月1日～29日に開催された高校野球愛知県大会のメディカルサポートを行いました。夏季大会は準々決勝以降の球場に帯同し、登板した投手に対するアイシングとストレッチングを行っています。最近は多くの高校野球ファンが来場されるため、選手だけでなく観客の熱中症対応も行うことがあります。スタッフの中では事前に勉強会を行い、万が一に備えております。夏季大会に参加していただいた会員の皆さまお疲れさまでした。

試合後に行うストレッチング



各事業の今後の予定をお知らせします。

❖スポーツ傷害予防事業

一般の選手、指導者の方々を対象にスポーツ傷害予防教室を行います。

日程が決定している事業をお知らせ致します。ご興味ある方はお申込み・お問合せ下さい。

<名古屋東ブロック>

日 時：平成28年12月9日(土)

14:30～17:00(受付14:00～)

場 所：トライデントスポーツ医療看護専門学校
E73教室

対 象：各スポーツ指導にあたる部活動指導者及び監督・顧問その他スポーツ傷害にご興味のある方
(学生及び選手) 保健体育担当教諭 等

募集人数：50名

持ち物：体育館シューズ、タオル、筆記用具、動きやすい服装

内 容：「膝のスポーツ傷害予防とリハビリテーション」

・スポーツ整形外科医の立場から見た膝関節スポーツ傷害の病態と診断

・膝関節スポーツ傷害の予防とリハビリテーション
(適切なrice処置、テーピング、治療の最新知見、コアトレーニングや指導方法など)

・理学療法士から見たスポーツ傷害に対するコンディショニング実技

(適切なストレッチング方法とコンディショニング)

講 師：名古屋グランパスエイト チーフチームドクター
深谷泰士先生

株式会社ゼニタ 信州大学大学院 理学療法士
銭田良博先生

大久保病院明石スポーツ整形・関節外科センター 理学療法士 山本昌樹先生

参加費：無料

締め切り：12月2日(土)

申し込み・問い合わせ先：

①氏名 ②ふりがな ③職種・学生 ④所属先

⑤返信用連絡先(メールアドレス) 明記頂き、
下記E-mail宛にお送りください。健康福祉部
木村康人(虹ヶ丘介護老人保健施設)

E-mail : ne_kenko_apta@yahoo.co.jp

<東三河ブロック>

日 時：平成29年12月10日(日)
 13：30～16：30(受付13：00～)
 場 所：豊橋創造大学 E棟
 対 象：学生とその保護者、指導者、興味がある方
 持ち物：室内履きシューズ・筆記用具・飲み物・動きやすい服装
 内 容：「スポーツ×食育 ～成長期の栄養とカラダ作り～」
 第1講座：スポーツ栄養学 ～成長期の食生活～

中京学院大学 短期大学部 健康栄養学科
 准教授 浜野 純 先生

第2講座：現状を知ろう!!体のコンディショニング
 医療法人 整友会 スポーツ班 理学療法士

参加費：無料

申し込み・問い合わせ先：

①氏名(ふりがな) ②性別③年齢を明記頂き、
 メールに「講座申込」として下記メール
 までお申し込み下さい。

E-mail : akequal@yahoo.co.jp



ブロック局	局長 都築 晃
--------------	---------

みなさんこんにちは。今年度よりブロック局長を拝命しております都築晃です。県下のブロックは名古屋(4小ブロック)、尾張(4小ブロック)、知多、西三河(2小ブロック)、東三河の5大ブロック(計12ブロック)で構成されております。地域医療構想や地域包括ケアは、医療圏ならびに、医師会単位や市町村単位での検討と

なっております。本会ブロックの役割は今後もさらに重要視され、ブロック構成単位なども医療圏・医師会・地域行政に対応する形が求められて来ております。各ブロック委員の尽力により、研修会や症例検討会の案内が数多く届きますが、ふるってご参加いただきたいと思います。ブロック活動を通して地域会員の相互教育と資質向上ならびに、地域内交流にご参加いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

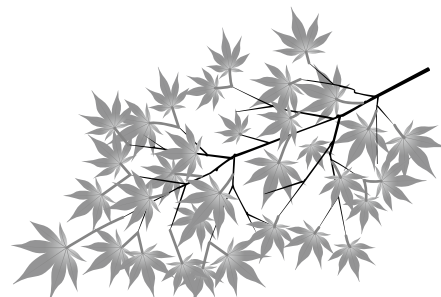


特設委員会	地域包括ケア推進委員会 委員長 都築 晃
--------------	-------------------------

みなさんこんにちは。地域包括ケア推進委員会は、本年度より士会組織改変にとまない業務分掌が変更となりました。昨年までの愛知県介護予防人材育成等研修や「介護予防・地域包括ケアリーダー」研修は職能局の「予防事業推進部」に、愛知県医療計画課からの補助事業の吸引講習や在宅医療推進研修は「倫理保険業務部」に、市町村ネットワーク支援等は「リハビリテーション情報センター」に移行いたしました。よって、地域包括ケア推進委員会は、前述した関連部局長級と愛知県作業療法士会・言語聴覚士会理事とともに、1年後～数年先の事業計画について戦略をもって検討する会議となっております。

現在、愛知県委託事業や他職能団体との協力事業が多くなり、本会の認められ方は急速な変化の中にあいま

す。地域包括ケア関連事業は地域医療構想とともに、急性期から生活期・小児・障がい・教育のすべての分野が関連します。会員の皆様には、今後ますます士会事業を含めて所属職場を超えた、同職種の連携と多職種の交流を深めていただきたく存じます。



愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

第27回 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会
THE AICHI SOCIETY FOR PHYSICAL THERAPY



愛知県理学療法学会 学術大会

会期 2018年3月11日(日) **大会長** 横地 正裕
[医療法人三仁会あさひ病院]

会場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38

PROGRAM	
講演 1	理学療法の未来への課題と道程—治療者として— ・山口 光國 先生 (有限会社セラ・ラボ)
講演 2	理学療法の未来への課題と道程—地域包括ケアの担い手として— ・松井 一人 先生 (公益社団法人日本理学療法士協会理事 有限会社ほっとリハビリシステムズ)
講演 3	理学療法の未来への課題と道程—教育・研究者として— ・鈴木 重行 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科)
特別企画 シンポジウム	理学療法士の未来への課題と道程—理学療法士に期待すること— ・猪田 邦雄 先生 (医療法人三仁会理事・顧問 名古屋大学名誉教授) ・丹波 ちひろ 先生 (医療法人純正会訪問看護ステーション太陽・高蔵寺管理者) ・鈴木 信行 先生 (患医わっと代表)

シンポジウム
質問アクセス ▶

学術大会
HPアクセス ▶

理学療法の未来への 課題と道程

— 理学療法の本質と未来予想図 part II —



大会事務局: 医療法人三仁会あさひ病院
〒486-0619 春日井市下原町字村東2090番地 主催: 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 共催: 公益社団法人 愛知県理学療法士会

運営事務局: 株式会社 オフィス・テイクワン
〒451-0075 名古屋市区康生通2-26 TEL: 052-508-8510 / FAX: 052-508-8540 E-mail: apta27@cs-oto.com URL: http://www.cs-oto.com/apta27/

後 援: 愛知県・名古屋市・公益社団法人愛知県医師会・一般社団法人名古屋市医師会・公益社団法人愛知県看護協会・一般社団法人愛知県作業療法士会・愛知県言語聴覚士会・
社会福祉法人愛知県社会福祉協議会・社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会・一般社団法人愛知県医療法人協会・一般社団法人愛知県病院協会・中日新聞社

◎平成29年度 協会指定管理者研修（初級）のご案内

【セミナー番号】 14996

【日 時】 平成29年12月2日（土） 14：00～17：30（受付開始13：30）

【会 場】 東海医療科学専門学校 2階 講堂

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-7-2（名古屋駅から徒歩12分）

【プログラム】 第1部（14：00～15：00）

講義1：管理者ネットワーク構築の必要性

講師：星野 茂 先生（公益社団法人愛知県理学療法士会 事務局長）

第2部（15：10～16：10）

講義2：EPDCAの考え方とその必要性

講師：熊谷 泰臣 先生（公益社団法人愛知県理学療法士会 理事）

第3部（16：20～17：20）

グループディスカッション

司会：星野 茂 先生（公益社団法人愛知県理学療法士会 事務局長）

【対 象】 愛知県理学療法士会会員において、

1. 管理者証明の申請（初級）をされている方で、協会指定管理者研修（初級）を未受講の方。
2. すでに協会指定管理者研修（初級）を終了・登録されている方。

※受講申し込み受け付けについて

先着順ですが、上記1.の方を優先させていただき、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

【定 員】 40名（先着順、定員に達し次第締め切り）

【参 加 費】 無料 ※ 必ず第1部～第3部を通してご参加ください。

◎当日、会員カードをご持参ください。

【申 し 込 み】 愛知県理学療法士会ホームページ（<http://www.aichi-pt.jp/>）のトップページ左下にあり、[行事・研修 申込みフォーム]からお申込みをお願いいたします。

※申込みフォームの備考欄に、対象の1もしくは2をご入力ください。

【申し込み期間】 平成29年10月9日（月）～平成29年11月20日（月）

【問い合わせ先】 医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア

リハビリテーション課 石田 悦二

TEL (052) 384-5411

◎平成29年度名古屋ブロック研修会（名古屋南ブロック主催）

履修ポイント：

特別講演参加＝新人教育プログラム 「C-3 内部障害の理学療法」

終日参加＝内部障害理学療法専門分野 a.認定（循環）b.認定（呼吸）d.専門

※研修会当日はPCによる受付となりますので、必ず会員証をご持参下さい。

日 時：平成29年12月10日（日） 13：30～16：30（受付13：15～）

会 場：栄ガスビル 5階 会議室501 愛知県名古屋市中区栄三丁目15-33

参加費：無料

内 容：① 13:30～15:00 特別講演1

テーマ：「理学療法中の急変と対応について（BLSを中心に）」

講 師：愛知医科大学病院リハビリテーション部

阿部 司先生

② 15:00～16:30 特別講演2

テーマ：「事例を含めた理学療法時のリスク管理（循環・呼吸）」

講 師：独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院リハビリテーションセンター

久保貴嗣先生

対 象：愛知県理学療法士会会員または介護、医療に従事する方

申し込み方法：

申込期間：平成29年11月1日（水）～平成29年11月30日（木）まで

メールの件名に「研修会参加申し込み」、本文に①～⑦を記載し、下記の宛先にお申し込みください。

①所属 ②会員番号 ③氏名 ④氏名のフリガナ ⑤メールアドレス

⑥西暦表示の生年月日（例：20141208）⑦新人教育プログラム終了の有無

※先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。応募多数の場合はこちらからご連絡させていただきますが、原則として参加登録確認の返信は控えさせていただきます。悪しからずご容赦ください。

問い合わせ・応募先：

藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部 加藤正樹 宛

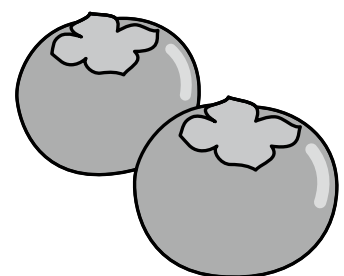
e-mail：ptnagoyaminami@gmail.com

◎2017年度認定理学療法士（新規）申請のお知らせ

2017年度の認定理学療法士の認定試験実施日は、2018年3月3日（土）となりました。受験申請受付期間は、2017年11月1日（水）～11月30日（木）（郵送書類のみ当日消印有効）です。申請の条件は、1. 新人教育プログラムが修了していること。2. 希望領域が含まれる専門分野に登録をしてから2年以上経過していること。3. 希望領域に該当する有効期限内の認定必須研修会を受講していること。4. 有効期限内の協会指定研修を受講していること。5. 上記の1.～4.を全て満たし、かつ上記とは別のポイントとして、各領域の履修要件に即したポイント100pを取得していること。

詳細は、協会ホームページの「2017年度 認定理学療法士（新規）申請について」をご参照ください。

掲載ページ：<http://www.japanpt.or.jp/members/lifelonglearning/nintei/toexamination/>



その他の研修会

◎第13回日本医療マネジメント学会 愛知県支部学術集会

第9回愛知県地域医療連携実務者協議会・講演会 開催のご案内

開催日：平成29年11月18日（土）

開催場所：ミッドランドスクエア

参加人数：350名

対象者：医療関係者及び行政関係者

参加費：1,000円（愛知県地域医療連携実務者協議会・講演会は無料となります）

締め切り：平成29年10月20日（金）

お手数をお掛け致しますが、関係する方々へのご案内頂きますようお願い申し上げます。

参加をご希望される方につきましては、同封の応募用紙にご記入頂き、下記FAX番号まで送信頂くか、もしくは、学会ホームページ（<http://jhm-aichi.jp/>）よりお申し込みください。

多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

【問い合わせ先】

日本医療マネジメント学会愛知県支部

（幹事病院）名古屋第一赤十字病院

医療安全管理課担当：永岡、古川

地域医療連携課担当：永井、辛島

TEL：052-481-5111

FAX：052-482-7733

E-mail: anzen-kanri@nagoya-1st.jrc.or.jp

愛知県地域医療連携実務者協議会・講演会

（幹事病院）聖霊会聖霊病院

地域医療連携室担当：小原、服部

TEL：052-832-1181

FAX：052-832-6735

◎第64回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日時：平成29年11月19日（日）

13:00～16:30（開場12:30）

内容：テーマ「糖尿病療養における訪問看護」

講演1. 認知症のある糖尿病患者への関わり

講演2. 訪問看護でもフットケアを!!

講演3. その人らしい暮らしを支える糖尿病ケア
～クリニックの看護師ができること 訪問看護師との連携～

特別講演. 糖尿病療養者への訪問看護 ～地域で暮らし続けるために～

講師：

講演1. 碧南市民病院 訪問看護ステーション
看護師 田中奈美

講演2. リハビリネクスト株式会社 ネクスト在宅リハビリセンター訪問看護ステーション
訪問看護師・呼吸療法認定士 八木亜佳子

講演3. 高橋ファミリークリニック 糖尿病看護認定看護師 土川睦子

特別講演. 葵訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 和田由香里、訪問看護師・糖尿病療養指導士 加藤砂百合

会場：名古屋大学医学部附属病院 医系1号館 地下1階会議室

（名古屋市昭和区鶴舞65：JR中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分）

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料

その他参加者 1,000円

定員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい。

締切：特にありません。

主催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共催：公益社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

その他：

○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として2群1単位が認定される予定です。

○問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局

医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津（mail：aichicde2003@yahoo.co.jp）、または医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕（TEL：0568-85-0077）

◎AKA-博田法 紹介コース

日 時：平成29年11月19日（日）
9：30～12：30（受付9：00～）

内 容：AKA-博田法の紹介

講 師：日本AKA医学会理学・作業療法士会認定：
指導者1名、他指導スタッフ 数名

会 場：東海医療科学専門学校
(<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>)
名古屋市中村区名駅南2-7-2（名古屋駅から徒歩13分）

受講費：4,000円

定 員：18名（先着順：理学療法士・作業療法士のみ）

申込方法：必要事項を明記しPCメールまたは葉書・FAX
でお申し込み下さい。携帯電話からのメールは
ご遠慮下さい。

件名：AKA紹介コース 申し込み
記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種
申込み先・問合せ先：
E-mail aka_aichi@yahoo.co.jp（清水が対応）
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑
山1-2
名古屋市総合リハビリテーションセンター
萩原 康仁 宛
FAX 052-835-3724

※お申込み確認後、参加決定しましたら折返し
入金先を案内させていただきます。

締 切：平成29年11月12日（日）定員になり次第
締め切らせていただきます。

主 催：日本AKA医学会理学・作業療法士会

その他：詳細は当会ホームページでも確認できます。
<http://akaptot.com/>

◎全国リハビリテーション学校協会 第4回東海ブロック教育部研修会

日 時：平成29年12月3日（日）
受付10：00～研修会10：30～15：00

参加費：1,000円（当日会場にてお支払い下さい）

場 所：あいち福祉医療専門学校 2階 講堂
※（駐車場はございませんので公共交通機関をご
利用下さい）JR・名鉄・地下鉄「金山総合駅」
下車 徒歩1分

テーマ：「ひとりひとりの学生に合った教育方法を考える」
教育講演（10：30～12：00）
「精神医学の視点から、一人ひとりの学生に合った
教育方法を考える～事例検討による実践的な検討～」
講師：岡野 高明 先生
（熊本心身医療クリニック 総院長 医師（精神科医））
司会：あいち福祉医療専門学校 理学療法学科
筧 重和 先生
ワークショップ（13：00～15：00）
「～事例検討による実践的な教育方法を検討する～」
ファシリテーター：岡野 高明 先生

主 催：全国リハビリテーション学校協会東海ブロック会
後 援：（公社）愛知県理学療法士会
（一社）愛知県作業療法士会 愛知県言語聴覚士会
（予定）（公社）岐阜県理学療法士会
（一社）岐阜県作業療法士会 岐阜県言語聴覚士会
（一社）三重県理学療法士会
（一社）三重県作業療法士会 三重県言語聴覚士会
（公社）静岡県理学療法士会
（公社）静岡県作業療法士会 静岡県言語聴覚士会

- *当研修会は「日本作業療法士協会生涯教育制度」に認定されています。
- *「認定・専門理学療法士」の認定・更新の研修会として、教育管理理学療法の領域の10ポイントが付与されま
す。
- *理学療法士新人教育プログラムポイントについては各
県士会にお問い合わせください。



申込方法：氏名、職種、所属を明記いただき、
E-mail：toukairihabukai2017@yahoo.co.jp に
10月27日（金）迄にお申し込みください。また、**講師への質問も合わせて受け付けております。**是非、ご
記載ください。

申込先/問い合わせ先：

全国リハビリテーション学校協会東海ブロック会教育
部研修会事務局
あいち福祉医療専門学校内 研修会担当
寛（カケヒ）宛 TEL：052-678-8101

◎3学会合同標準徒手医学講習会

日 時：2018年1月8日（月祝）
内 容：運動器疾患に対する徒手の評価、徒手的治疗方法
機能解剖や、評価、治療の実践方法
徒手理学療法用語の説明、治療概念について
原因組織の鑑別方法（関節、神経、筋）
講 師：3学会合同標準徒手医学講習会公認インストラ
クター陣
会 場：ウインクあいち
（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）
受講費：5,000円（税込）
参加費は当日会場にてお支払いください。
定 員：40名
申し込み方法：

以下、講習会ホームページの「申し込み」欄か
ら、もしくは以下メールアドレスにメール送信
をお願いします。

<http://rigakusp.ws.hosei.ac.jp/index.html>
メールの際は ①氏名 ②受講希望日時及びコー
ス名 ③勤務先 ④経験年数 ⑤住所を記入して以
下メールアドレスに送信をお願いします。

メールアドレス：
pt_mtspecialist@yahoo.co.jp

締 切：定員に達し次第、終了いたします。

主 催：理学療法科学学会 日本スポーツリハビリテー
ション学会 標準徒手医学会

その他：当セミナーは、1月7日にアクトシティ浜松

研修交流センターでも行われます。詳細は当会
ホームページでも確認できます。

<http://rigakusp.ws.hosei.ac.jp/index.html>

◎オンデマンド講座 バイオメカニクスに必要な基礎知識

日 時：お申込日から約1週間後～30日間閲覧可能
内 容：パシフィックサプライ(株)オンデマンド講座は、
PCはもちろん各種スマートデバイスでの視聴
ができ、都合の良い時間・場所で講座を受講い
ただくことが可能です。ぜひご活用ください。
弊社のネットワークを生かし、各分野の専門家
に講師をお願いしています。講義は、基本的な
内容をメインとし、オンデマンド講座の利点で
ある「自分のペースで受講できる」ことを生か
した、確実な学習が可能です。各種セミナーの
受講前の予習として、また過去に学んだことの
復習としてもご活用いただけます。今後、様々
な講師によるコンテンツの充実を図っていく予
定です。乞うご期待ください。

講 師：山本澄子教授（国際医療福祉大学大学院）
会 場：各種デバイスサービス（PC・タブレット・スマー
トフォン）が使用可能なエリア
受講費：2,000円（税込）／1講義
定 員：なし

申込先：【申込フォーム】
<https://www.p-supply.co.jp/seminars/248>
【問い合わせ先】

パシフィックサプライ株式会社
〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1
TEL：072-875-8013
FAX：072-875-8017

締 切：なし

主 催：パシフィックサプライ株式会社

◎株式会社gene主催セミナー①

運動連鎖アプローチ (R) 入門

～解剖学・運動学に基づいた

運動連鎖の基礎の理解と動作分析～

日 時：2017年11月18日 (土)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内 容：

【講義概要】

現在、身体運動に関わる専門家は多種多様であり、その中でも理学療法士は解剖学や運動学など医学的根拠をもって、「身体機能」「生活動作」を改善するための専門家と言えます。

そのためには「動きの専門家」として、「動作分析」のスキルを磨くことは不可欠です。

しかしながら、動きの問題点に対して、効果的な「動きのアプローチ」方法が思い浮かばないということはありませんか？

つまり、解剖学と運動学に基づいた動作分析は、学生時代から繰り返し頭では理解しているものの、治療効果に直結する臨床応用が難しいのです。

本講義では、動作分析を臨床展開するために、1 観察的な動作分析、2 触診による動作分析について解説し、どのような戦略（ストラテジー）にて動きを制御しているかという個別性についてもレクチャーする予定です。

講義を通して今後のセラピスト人生を「動きをみる専門家」として、自信を持って進んでいけるきっかけになれば幸いです。

講 師：山本 尚司 先生

(一般社団法人 フィジコ運動連鎖アプローチ協会 代表理事・理学療法士)

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円 (税込)

定 員：50名

申込先：株式会社gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー②

介護保険領域における生活機能の予後予測

～活動・参加につなげる

ストレングスリハビリテーション～

日 時：2017年11月19日 (日)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内 容：

【講義概要】

団塊の世代が後期高齢期を迎える2025年に向けて、地域包括ケアシステムの構築をスローガンに医療・介護・保健等の社会保障が見直されています。

その中で、訪問や通所系リハビリテーションにおける機能訓練偏重のサービス提供が、実生活場面での自?支援や主体的な活動の促進、その結果として得られる介護度の重度化の予防に必ずしも貢献できていないことが問題視されており、活動・参加につながる生活期リハビリテーションサービスへの転換が求められています。

そこで本セミナーでは、介護保険領域におけるリハビリテーションサービスの基礎から生活機能の予後予測、そして火事場の力を引き出すリハビリテーションSWOT分析について、講義や演習を通して学びたいと思います。

講 師：吉良 健司 先生

(在宅りはびり研究所 所長 株式会社らいさす 代表取締役・理学療法士)

会 場：名古屋市中小企業振興会館 4階 第3会議室

受講費：12,500円 (税込)

定 員：60名

申込先：株式会社gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー③

重症心身障害児者の生活障害に対する

ライフステージにおける援助

～リハビリテーション専門職が考えるべきこと～

日 時：2017年11月23日（木・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

複雑多岐な問題をもち重い生活障害のある重症心身障害児者のリハビリテーションに対して現在の学校教育では、短時間で非常に教育が薄い。

重症心身障害児者では、新生児期・乳幼児期・学齢前・学齢期・思春期・成人期などにおいてはそれぞれのライフステージにおいて個別的問題が多岐多様で、所謂米国式リハビリテーション医学のゴール設定の考え方の範疇には収まらず、あくまでもその方々固有に適応した援助が求められる。

重症心身障害児者の療育における理学療法は技術と結果であり、必要なのは私たちセラピストの利用者に対する技術と意識の向上である。

成人期になると加齢が早く機能低下が著しくなる方へ、現在の機能を保持するだけでもそれは治療効果となりえる。私たちが行うべきは、常にライフステージに合わせた個別的問題の具体的な解決の結果であり、理論でも理屈でもない。

私たちセラピストは全ての英知を集めて諦めずに生活障害が如何に良好になるべきか戦うことが使命である。

この講義では、ライフステージに合わせた多様な生活障害に対して個別的な解決を思料し実際の症例を通して、共に篤学していきたい。

講 師：金子 断行 先生

（目黒総合リハビリサービス 代表 社団法人日本重症心身障害学会編集委員

ボバース法小児公認国際インストラクター・理

学療法士)

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー④

障がい児の家族へのリハビリテーション

専門職としての支援・助言の考え方

～他機関（教育・福祉）との協働の視点を含めて～

日 時：2017年11月26日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

小児領域のリハビリテーションにおいて、家族（親・兄弟）との関わりやライフステージに応じた関係機関（行政・保育・教育・福祉）との関わりが児の発達や生活を左右する事があるのは自明である。

セラピストが実際に介入しているわずかな時間だけが発達促進・発達保障をするものではないのである。子どもたちは、日々の生活の中で様々なものを経験しており、一つ一つ発達の糧としている。親・兄弟・保育士・教員などが日々関わる中で、多くのものを学習し発達していくのである。

そのような中でセラピストは、どのような立場でどのような事をポイントとして家族・関係機関と関わっていく事が発達促進・発達保障に繋がるのだろうか？

子ども・家族は一人ひとり違う為、正解があるものではないが、学術的な事柄やケースを通して考え方を共有し、ご家族・関係機関との良好な関係構築の第一歩として頂きたい。

講 師：安井 隆光 先生

（合同会社Loving Look 代表

こども訪問看護ステーションじん おかざき・理学療法士)

会場：ゼミナールプラザ（名古屋金山研修センター）
4階 第6会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑤

四肢外傷の単純X線像の読影と運動療法への応用

日時：2017年11月26日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：

【講義概要】

整形外科疾患のほとんどの患者に施行される検査、それは単純X線撮影です。

医師が診断と治療方法の選択、そして経過観察に利用するその画像は、さらに多くの有用な情報を我々に提供してくれます。

それは骨折後の関節機能障害の原因となる軟部組織の問題と関係し、有効で効率的な運動療法の立案に役立つものです。あなたは単純X線像からそれらの情報を読み取ることができるでしょうか？

本セミナーでは下記の内容で、四肢外傷を対象とした単純X線読影のコツをお伝えします。

翌日から使える、そして応用のできる、そんな読影力を身につけるために、ワークショップ形式のトレーニングも予定しています。

【プログラム】

1. 正常画像解剖を学ぶ（画像を描くコツ）
2. 四肢外傷のX線像の見かた（足関節脱臼骨折・大腿骨近位部骨折・肩鎖関節脱臼・膝蓋骨骨折・橈骨遠位端骨折・その他）
3. 一般的手術法のX線像
4. X線像の運動療法への利用
5. 運動療法に役立つ読影トレーニング

※プログラムは追加・変更になる場合がございます。

講師：浅野 昭裕 先生

（中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科 教授・理学療法士）

会場：名古屋市中小企業振興会館 4階 第3会議室

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑥

腰部機能障害に対するマッスルインバランスの理学療法

日時：2017年12月2日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：

【講義概要】

腰痛症や変形性膝関節症など、運動器疾患はMMTやROMを中心とした評価方法では問題がとらえにくい。

また、徒手的な治療だけでは、一時的に症状が良くなったとしても、その人の姿勢アライメントや運動パターンなど、生活習慣が改善されなければ再発を起こす。

マッスルインバランスの理学療法は、姿勢、筋の長さ、運動パターンを評価することによりマッスルインバランスを改善させ、異常な姿勢アライメントや運動パターンを修正することにより、痛みや機能障害の原因になっているメカニカルストレスを軽減させる。

今回は腰部機能障害に対して、基本的な評価方法と過緊張筋抑制のためのテクニック、弱筋の活性化エクササイズ、運動パターン修正エクササイズについて研修する。

いわゆる腰痛症について4つの臨床パターンに分類し、その治療について徒手的な治療と運動療法の組み合わせによるアプローチを紹介したい。

講師：荒木 茂 先生

（石川県立明和特別支援学校 自立活動部・理学療法士）

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム
 受講費：12,500円（税込）
 定 員：50名
 申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。
 締 切：定員になり次第締め切り
 主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑦

頭頸部の機能障害に対する評価とアプローチ
 ～機能解剖・運動連鎖に基づいた運動療法の考え方～
 日 時：2017年12月3日（日）
 10：00～16：00（受付9：30～）
 内 容：

【講義概要】

頭頸部には、姿勢制御において重要な感覚器（視覚・前庭・固有感覚）が存在し、セラピストの適切な評価とアプローチにより姿勢・動作の能力向上にも繋げることができます。

一方、頭頸部には末梢神経・血管などリスクの高い構造も存在します。セミナーでは、体表解剖について解説し、『リスク管理』の視点から実際にリスクの高い構造を避けた触診技術の習得を目指します。

頭頸部の機能障害を有する症例は、頭痛・頸部痛・上肢痛・感覚障害・可動域制限・筋力低下などの症状を訴えることが多い。

これらの症状をどのように改善すればいいのか？

セミナーでは、これらの症状について『機能解剖』・『運動連鎖』の視点から病態を紐解き、症状を改善させる運動療法について講義・実技を取り入れて解説していきます。

今回のセミナーでは、頭頸部の機能障害を有する症例を多くのセラピストが自信を持って担当できるよう、多くの実技を取り入れて、実際に体感しながら進めたいと思います。

講 師：上田 泰久 先生

（文京学院大学 保健医療技術学部 理学療法学科

助教・理学療法士）
 会 場：名古屋国際会議場
 2号館 2階 222+223会議室
 受講費：12,500円（税込）
 定 員：60名
 申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。
 締 切：定員になり次第締め切り
 主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑧

シーティングにおける姿勢保持と褥瘡予防
 ～身体機能・座位姿勢の評価と対応の考え方～
 日 時：2017年12月3日（日）
 10：00～16：00（受付9：30～）
 内 容：

【講義概要】

姿勢の良し悪しが車椅子利用者のADLと健康状態に大きく影響を与えることは、多くの現場従事者により気付かれ、シーティング～車椅子のフィッティングとして取り組まれてきました。

しかし、それは業務外時間を使って行なわれていたり、内容の体系化やエビデンス化も不十分な状態です。

そんな状況下において、7月に厚生労働省から「疾患別リハビリテーション料」として『シーティング』が認められる旨、通達が発出されました。

今後、より細かい算定要件等が示されることが予想されますが、シーティング作業そのもののみならず、事前～事後の「評価／効果判定」を示すことが大切になると考えられます。

そこで本セミナーにおいても、この件についてのセミナー開催時の最新情報や、評価～効果判定についても疾患別リハビリテーション料請求をより強く意識した内容を盛り込んでいきます。

講 師：大淵 哲也 先生

(介護付有料老人ホーム ナーシングホーム長
岡北 施設長 一般社団法人 日本リハビリテー
ション工学協会 車いすSIG 研修担当 こう
しゅくゼロ推進協議会 アドバイザー・理学療法
士、ケアマネジャー)

会 場：ゼミナールプラザ（名古屋金山研修センター）
4階 第6会議室

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑨

保険外分野での脳卒中のある方へのアプローチ

～コンプライアンスと実際の関わりの注意点～

日 時：2017年12月9日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

現在、脳卒中のある方の中には質・量ともに
十分なリハビリテーションを受けることができ
ないリハビリ難民の問題が生じており、保険外
リハビリテーションが注目されています。

しかしながら、日本理学療法士協会として提
案している保険外での理学療法士の活動は「身
体に障害のない方々」を対象とした予防目的の
運動指導になります。

そのため、脳卒中のある方に対して、保険外
リハビリテーションを実施することはコンプラ
イアンス（法令遵守）上、問題が生じる可能性
があります。

一方、保険外分野の場合、リハビリテーショ
ンを受けていただける方を募ることは簡単では
ありません。

リハビリテーション技術の特性、価格設定、
リハビリテーションを受けていただけるまでの
導線など、すべてが噛み合わないと事業として

は成り立ちません。

本講義では、脳卒中のある方を対象とした保
険外リハビリ事業におけるコンプライアンス
と、リハビリテーション技術の特性を含めた経
営のポイントについて、実例とワークショップ
を通じて解説します。

講 師：生野 達也 先生

（脳卒中専門リハビリスペース 動きのコツ研究
所 代表 株式会社 動きのコツジャパン 代表取
締役 一般社団法人 動きのコツ協会 代表理事・
理学療法士）

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑩

保手外科のリハビリテーション入門

～手外科疾患に関わる上での基礎知識と

スプリントの作製・臨床応用まで～

日 時：2017年12月9日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

手外科のリハビリテーション（ハンドセラ
ピー）においては、高度に専門化された知識、
技術が必要となる。しかし、養成校での教示は
他教科との整合性もあり、限定的な内容にとど
まっている。一方で臨床においては、外傷や変
性による手外科疾患のみならず、合併症として
存在することもあり、その対応に苦慮すること
もあろうかと推察している。

症状を本質的に捉えるための評価、あるいは
実践に必要な事柄は他分野と同様に基礎医学で
あるが、これに加えて手外科領域に特有の知識、
考え方を理解する必要がある。

本講義は入門編と位置づけ、いわば「基礎の基礎」としての知識をお伝えする。

講師：飯塚 照史 先生

(星城大学 リハビリテーション学部 作業療法学
専攻 講師・作業療法士)

会場：名古屋市中小企業振興会館 9階 展望ホール

受講費：12,500円 (税込)

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー⑪

脳血管障害における装具療法の考え方とその適用

日時：2017年12月10日 (日)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：

【講義概要】

病院における脳卒中患者のリハビリテーションでは治療用装具として用いるのか生活で用いるための装具として作製するのか、それともその両者なのか。

治療用装具として用いるのであれば、どこをどのようにするために、どの装具を用いるのか、明確な目的と客観的評価、そして強かな戦略が必要である。

連携パスの活用が求められている中、脳卒中の理学療法は果たしてその期待に応えているだろうか。

今回のセミナーでは主に装具療法に対する考え方を中心に、装具を用いて理学療法士・作業療法士はどうしたらよいか、歩行・立位・座位のために装具をどのように活かすのか等の内容を予定しております。

講師：吉尾 雅春 先生

(千里リハビリテーション病院 副院長・理学療法士)

山本 康一郎 先生

(川村義肢株式会社・義肢装具士)

会場：名古屋国際会議場

1号館4階 141+142会議室

受講費：12,500円 (税込)

定員：120名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー⑫

肩関節拘縮の見方と運動療法

日時：2017年12月23日 (土・祝)

10:00～16:00 (受付9:30～)

内容：

【講義概要】

肩関節拘縮が運動時痛と可動域制限といった機能障害を引き起こす根拠を解剖学と機能解剖学的観点から理解します。

その上で、スキルの高い評価を行うと、拘縮の原因が明らかとなります。

その結果、適切な運動療法を行うことが可能となります。

運動療法では、リラクゼーション、ストレッチング、癒着剥離操作などのテクニックを習得します。

決して強い力は必要ありません。

肩甲窩と上腕骨頭の三次元的な位置関係をイメージすることは、少々難しい面がありますがこれが理解できれば治療成績は飛躍的によくなると思います。

若手の先生を対象にセミナーを行います。

講師：赤羽根 良和 先生

(さとう整形外科・理学療法士)

会場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円 (税込)

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑬

高次脳機能を意識した理学・作業療法計画2

～半側空間無視、プッシャー現象～

日 時：2017年12月24日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

後期高齢者が増大する中で、脳血管障害はもちろん、加齢に伴い高次脳機能の低下を伴い生活に支障をきたす高齢者が増え、活動を目とした理学・作業療法計画を立てても高次脳機能の低下のために思うように進まないような例が増えてくることが予想される。

本研修会では、まず代表的な高次脳機能障害として知られる半側空間無視と理学療法・作業療法場面で問題となる事が多いプッシャー現象に焦点をあてて、基礎知識の理解、適切な評価方法と対応を学習する。

研修会は講義形式で行うが、実際の臨床でのイメージを持ちやすいように症例経験を通して説明をしていく（昨年までの研修会ではグループワーク形式で行っていましたが、今年度からは講義中心に変更します）。

講 師：高倉 保幸 先生

（埼玉医科大学 保健医療学部 教授・理学療法士）

杉本 諭 先生

（東京医療学院大学 保健医療学部 教授・理学療法士）

会 場：株式会社 gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑭

慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方

～病態の解釈と運動療法のマッチング～

日 時：2018年1月6日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

腰痛はあくまで症状の一つであり、肩関節周囲炎に見られる肩関節痛と何ら変わらない。

肩関節周囲炎に見られる疼痛の原因には、腱板炎、上腕二頭筋長頭腱炎、肩峰下滑液包炎局所の拘縮などの病態の上に疼痛が生じている訳であり、腰痛を診るにあたっては疼痛の出所を可能な限り絞り込む作業が不可欠である。

腰痛の原因となる組織には、多裂筋をはじめとする筋肉、椎間板、椎間関節、仙腸関節の他、骨折脊椎炎なども症状として腰痛を訴える。つまり、“理学療法士として対処できる腰痛の適応”を抽出するとともに、その病態に適した運動療法の実施が求められている。

本講演では、各種腰痛の病態解釈に必要な知識を整理するとともに、病態にあった運動療法の選択について私の考えを述べる。

講 師：林 典雄 先生

（運動器機能解剖学研究所 所長・理学療法士）

会 場：名古屋国際会議場

4号館3階 431+432会議室

受講費：12,500円（税込）

定 員：150名

申込先：株式会社 gene ホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社 gene 主催セミナー⑮

慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方 ～実技編～

日 時：2018年1月7日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

【講義概要】

腰痛は「症状」であって「病気」ではありません。腰部周辺に疼痛を発生させる症候群であり、その病態を十分に吟味し分類する作業が必要です。これら病態分類がどの程度できるかが、そのまま理学療法としての結果に直結します。

実技編では、慢性腰痛症例において発生する症状を、的確に分類するための評価技術とともに、病態分類された機能障害に対する具体的な運動療法技術について紹介します。特に腰痛症例では、実際に表出されている症状の原因が1つではなく、いくつかの要因が重なり合って「その症例の疼痛」を形成している場合が少なくありません。その場合には、薄皮を一つ一つ取り除くことで本質が見えてくることがあります。腰痛診療に近道はありません。症状を理解するための知識と、分類するための技術、そして症状を寛解させるための技術（指導を含む）を並行して高める必要があります。その努力はすべて患者に還元されるはずで

【本セミナーについて】

※2018年1月6日（土）開催の『慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方～病態の解釈と運動療法のマッチング～名古屋会場～』の内容をもとに実技を行いますので、必ずご受講をお願いいたします。

講 師：林 典雄 先生

（運動器機能解剖学研究所 所長・理学療法士）

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：15,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー①⑥

バイオメカニクスからみた運動連鎖とその治療への適用

日 時：2018年1月8日（月・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容： ヒトの身体運動は様々な状況で課題に対する拘束条件が付加されるため、Steindlerの定義に従って、OKCとCKCに分けることには無理がある。

最近では、OKC、CKCの定義を見直すことも検討されているようであるが、運用上の定義を論じることは学問上の関心事であり、臨床的にはさして大きな意味があるとも思えない。

動作の中で全身の関節が、1つのシステムとしての振る舞いで目的動作を遂行するために協調して連動することを考え、その機構を取り出す連鎖について考えることが重要である。

OKC、CKCといった区分を超えて、身体運動時の両下肢が作る連鎖から、どのような機構が取り出されるのかを考えることが、動作のメカニズムを考える上では重要な意味を持つ。

動作練習において、セラピストが行う誘導は、この連鎖の構成を熟知したうえで行われるべきであり、一側の下肢に着目し、それぞれを別個に捉える動作分析の手法には、限界があることを知るべきであろう。

本講習会では、運動連鎖の機械工学的な基礎知識と、その臨床応用について解説をする。

講 師：石井 慎一郎 先生

（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 教授 理学療法士）

会 場：名古屋市中企業振興会館 7階 メインホール

受講費：12,500円（税込）

定 員：150名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー①⑦

筋・骨格系の解剖学の再考・再学習

～解剖学的理解に基づいた臨床症状の病態把握

・クリニカルリーズニングに繋げるために～

日 時：2018年1月27日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容： リハビリテーションに関係する職種は、臨床において、解剖学的情報を基にして治療戦略を組み立てている。

しかし、その情報は局所解剖学的に正確な情報として捉えなければならない。

治療者個人が患者の症状改善のために考えていることと、解剖学的な事実は別のこととして考えなければならない。

臨床現場での問題点や症状改善のためにも、根本から解剖学的情報を吟味して、納得するまで基礎から解剖学的情報を積み上げ、そこからもう一度臨床を考えるべきである。

今まで臨床的観点から見ていた解剖学の情報を、見方を変えて順に解剖学的観点から学び直すと、全く違う理解が生まれるかもしれない。

本講義では、臨床で問題となる、筋、関節、骨格の解剖学的情報を1から見直してみる。そうすると、今まで考えてもいなかった理解が生まれる。すると今まで説明できなかった病態や症状を説明できるようになるかもしれない。

講 師：荒川 高光 先生

（神戸大学 大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 准教授 理学療法士）

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー①⑧

大腿骨頸部骨折・大腿骨転子部骨折の予後予測

～歩行開始の見方・考え方と運動療法～

日 時：2018年1月28日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容： 大腿骨頸部骨折・大腿骨転子部骨折では受傷時のレントゲンから、軟部組織の損傷部位を推測することが重要です。損傷された軟部組織は、やがて拘縮や筋力低下の要因となり、運動療法を阻害するきっかけとなります。治療対象となる組織を絞ることができれば、治療成績は向上します。また、手術では大きく内固定、髓内釘、人工骨頭に分類されますが、それぞれの特徴を理解しておくことが運動療法を実施する上で重要となります。

最終的なゴールは、いずれも歩行機能の獲得です。拘縮や筋力低下を速やかに回復できると、安定した歩行機能を獲得することができます。受講生の方々が、これまで以上の治療成績が出せるように講演を進めていきます。その一助になれば幸いです。

講 師：赤羽根 良和 先生

（さとう整形外科・理学療法士）

会 場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定 員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー①⑨

リンパ浮腫へのアプローチ ～複合的理学療法入門編～

日 時：2018年2月4日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容： 複合的理学療法は、リンパ管系の機能不全によって起こるリンパ浮腫に対して標準治療として位置づけされる治療法です。

実際のアプローチは、用手的リンパドレナージ、弾性着衣や弾性包帯による圧迫療法、圧迫した状態での運動療法、スキンケア（生活指導を含む）の4つの方法を組み合わせて行います。

今回は入門編として、リンパ浮腫や高齢者の廃用性浮腫などへの対応について重要なポイントを解説します。また実技を通じて、弾性包帯による圧迫の仕方やリンパドレナージの基本手技を学びます。

講師：上田 亨 先生

（リムズ徳島クリニック・理学療法士）

会場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー⑳

脳損傷者における自動車運転の

評価・訓練・支援の考え方

日時：2018年2月11日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：脳卒中や頭部外傷等の脳損傷者の自動車運転評価や介入を実施するにあたって、健常者の運転行動をベースとして理解しておくことが重要である。

本講義では、一つ目に健常者の運転行動モデルを示し、受講者が脳損傷者の運転行動を分析する手がかりを得ることを目指す。

二つ目に脳損傷者の運転可否を判断する指標として取り上げられている神経心理学的検査をはじめ、実車運転評価での注意点や判断に難渋するグレーゾーンの症例に関わる視点について、先行研究や実際の症例を取り上げて紹介し、高次脳機能障害等による運転行動への影響を評価・予測・検証できるようになることを目指す。

最後に、ドライビングシミュレータなどの自

動車運転再開に向けた訓練や環境調整などの介入・支援について紹介する。

以上の項目を踏まえ、実際の臨床現場での意思決定に活用できるようになることを目標とする。

講師：外川 佑 先生

（新潟医療福祉大学 医療技術学部作業療法学科 助教・作業療法士）

会場：名古屋国際会議場 2号館3階 会議室234

受講費：12,500円（税込）

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー㉑

シーティング入門

日時：2018年2月12日（月・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：姿勢や動作が環境から受ける影響は大きく、不良姿勢や過剰努力を要する動作をすることで食・排泄・呼吸などに影響を及ぼし、変形や褥瘡などの二次障害を引き起こします。

シーティングやポジショニングなどの姿勢管理においてセラピストは、単に悪化させない姿勢を考えるのではなく、体の状態をより良くしていく効果のある姿勢を考えることが大切になります。

この研修では、二次障害の姿勢、動作を可能にするシーティングを考えるためのアセスメントから実際までを講義と評価・方法を実技を交えながら考えます。

講師：下元 佳子 先生

（一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク 代表理事・理学療法士）

会場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円（税込）

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。
締切：定員になり次第締め切り
主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー②②

富田昌夫が伝授する！中枢神経疾患に対する

日常動作を再獲得するためのコツとアプローチ

日時：2018年2月25日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：生態心理学的概念とクラインフォークルバツハの運動学に基づいたバランスを取るメカニズムを中心とした講義をします。その後デモを含めながら実際のヒトの背臥位での姿勢分析、動作分析を行います。背臥位はヒトの移動に関する基本的な問題が最も出現しやすい肢位だと考えているからです。

ヒトは構造的に縦長で、脊柱という内骨格形の安定のメカニズムを持ち、その両端に重い頭と下肢を備えて、立位に適応するように発達してきました。そのため、背臥位で動くには負担が大きく、わずかな深層筋の緊張のアンバランスが極めて特徴のある表在筋の活動パターンを引き出して、特異な肢位や動作パターンを作り出してしまう。背臥位は必ずしも“力の抜きやすい、安定した姿勢”とはいえないのです。また、背臥位から起き上がる動作は体幹の可動性の影響を受け、きわめて困難な動作となりやすいことも体験しながら理解してみたいです。

問題の多い背臥位の視診、触診に基づいた姿勢分析と動作分析から、問題の原因を推論する練習をするとともに解決策も検討していきたいと考えています。最後に、表在の大きな筋を姿勢維持や呼吸の補助から開放し、自由度の高い運動が可能な身体を再構築するところまで体験したいと考えています。

講師：富田昌夫先生

（藤田保健衛生大学 医療科学部 リハビリテーション学科 客員教授・理学療法士）

会場：株式会社gene 本社 セミナールーム
受講費：12,500円（税込）
定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。
締切：定員になり次第締め切り
主催：株式会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎株式会社gene主催セミナー②③

言語聴覚士領域の口腔ケア

～摂食嚥下機能と発声発語機能を中心に～

日時：2018年2月25日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：「歯磨き」と「口腔ケア」は違う。歯磨きは口腔内の清拭であり、歯科においても従来は「口腔保清」などと呼ばれ口腔領域の清掃を主としてきた。近年、糖尿病・心疾患・脳血管障害・がん・低体重児の出産など、歯周病と全身の健康には関連があることが示されるようになった。なかでも糖尿病は生化学的レベルで根拠が示され、糖尿病の第六因子として発表されたのは最近のことである。こうして全身の健康増進や疾患の改善を視野に入れた戦略的な「口腔ケア」が一気に普及し、歯科や歯科衛生士以外のコメディカルスタッフでも口腔ケアが出来るとの政策変更がこれらを後押しをした。しかし「口腔ケア」と、歯科・歯科衛生士が行う「専門的口腔ケア」の精度は全く違う。専門的口腔ケアは口腔細菌学を履修し、かつ科学に基づき、多様な患者に合わせるプロフェッショナルな知識や技術の運用をいう。専門的口腔ケアこそが全身の健康増進により効果的であることはいまでもない。

私が言語聴覚士に行った調査では、言語聴覚士の多くは臨床業務の中で口腔ケアを行っていた。その目的は患者の覚醒レベルの向上や構音機能ならびに嚥下機能の改善、誤嚥性肺炎の予防であった。しかし、多くの言語聴覚士は養成校で十分な口腔ケア教育を受けなかったとし、

独学あるいは職場内外の研修で学んだと答え、さらなる口腔ケア研修を受けたいとしていた。この度の講演は、「専門的口腔ケア」教育を基本とし、法の範囲内での口腔ケア技術を、実習を通じて習得していただきたいと思い企画した。この講演内容が「明日から活かせる」ものとなり、関連領域のますますの発展に貢献できることを心から期待している。

講師：牧野 日和 先生

(愛知学院大学 心身科学部 健康科学科・言語聴覚士)

ますい えつこ 先生

(セントラルスポーツ(株)介護予防事業部 総合健康促進保健協会関西所属 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、歯科衛生士)

会場：桜華会館 南館3階 桜花の間

受講費：12,500円(税込)

定員：60名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

マネジメントなどともに評価の考え方を伝えたいと思います。

講師：張本 浩平

(理学療法士・株式会社gene 代表取締役)

会場：株式会社gene 本社 セミナールーム

受講費：12,500円(税込)

定員：50名

申込先：株式会社geneホームページよりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：株式会社gene(愛知県士会後援依頼申請中)

◎株式会社gene主催セミナー②④

訪問リハビリテーション入門

日時：2017年12月17日(日)

10:00～16:00(受付9:30～)

内容：

【講義概要】

なぜ、私たちは訪問リハビリテーションで悩むのでしょうか？

医療モデルを前提とした私たち専門職の教育の中で、訪問の現場では生活モデル中心の考え方の変換が求められ、そして、そのことのギャップに苦しんでいると思っております。

医療モデルでは、変化が乏しい人でも生活を変えることは無限に可能です。

寝たきりの方であったとしても。

その人の生活を変えるために、関連法規から



会員の皆様へ事務局からのお知らせ

① 平成29年度会費納入について

今年度の会費納入につきましては5月29日に口座引き落とし・楽天カード決済は済んでおります。それ以外の方には4月下旬から5月上旬にかけ、払込票が日本理学療法士協会から届いています。期限内に納入をお願いいたします。(振り込み期限を過ぎて使用不能の場合は日本理学療法士協会まで請求をしてください)

年度内会費未納になりますと、会員資格の一時停止(配布物の停止や研修会・学術大会への参加、演題登録等ができなくなり参加費も非会員扱いとなります。)などの処置がとられ、一定期間を過ぎますと未納退会となりますのでご注意ください。**未納退会となりますとこれまでの新人教育プログラム・生涯学習ポイント・専門、認定理学療法士資格等の認定資格はすべて失効し再入会されましても復活はしません。また、次年度より会費前納制度が開始され、次年度会費納入が平成30年2月となりますのでご注意ください。**

自動的に毎年会費の支払いができる楽天カード登録をお勧めいたします。学術大会など事前決済におきましても振り込み手数料はかかりません。登録にはお手持ちの楽天カードを登録することも可能です。楽天カードをお持ちでない会員は日本理学療法士協会マイページよりお申込み・支払設定をしていただきますと支払更新手続きも自動で可能となりますので是非ご利用ください。

② 会員情報へのメールアドレス登録及びメール通信配信登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を実施しております。会員の皆様には**日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録・メール配信希望登録をお願いいたします。**(職場・個人どちらでも構いませんが、緊急連絡等もありますので、できる限り個人メールアドレスの登録をお願いします。また、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご注意ください。)

また、今後研修会案内などにつきまして経費節減のため、メール・HPでの情報発信を中心に行うことも検討しておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

③ 所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握のため、所属施設をお持ちの会員の方は(可能なら非常勤の場合も)施設会員への登録をお願いします。新年度に際し、職場の異動、自宅住所等の変更があった方は速やかに**日本理学療法士協会マイページより登録変更**をお願いします。

士会ニュースなどは個人発送物は自宅への発送も可能ですので、自宅へ郵送希望で自宅会員になられている方がお見えになりましたら郵送物発送先を自宅へ変更し、所属施設の登録をお願いいたします。

④ 一般会員からの情報提供・ニュース投稿のお願い

地域支援活動・災害ボランティア活動など会員の皆様の活動は多岐にわたっております。理学療法士の活躍を県民にお知らせするためにもニュース投稿をお願いしたいと思います。投稿を希望される方は事務局までご一報ください。

⑤ 会員福利厚生サービス開始のお知らせ

今回、あいおいニッセイ損保様のご厚意により、愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会会員の方は団体扱いとなり保険料の割引が受けられることとなりました。詳細は別記事に記載の担当者にお問い合わせください。

<平成28年度会費未納の方へ>

平成28年度分の年会費未納の会員の方は現在、会員資格が一時停止となっており、ニュース等の配布物の停止、研修会・学術大会の演題登録及び参加時のポイントなどの付与停止等の措置が取られております。(研修会参加費も会員外扱いとなります)

未納会員の方は早急に会費納入をお願いいたします。なお、振込の際は専用の振込用紙が必要となりますので日本理学療法士協会会費担当へ請求をしてください。



来年(2018年)の年会費から、 会費納入期限が3ヶ月早まります!!

2018年度より、事業年度が開始する4月以前に、会費を納入いただくことになりました。

納入期限 3月31日

楽天カード

口座振替

2018年3月27日引落

引落登録のない方

2018年3月上旬より振込用紙順次発送予定

今までは6月末までに当年度会費を納入していただければ、会員としての権利をすべて行使いただくことが可能でしたが、2018年からは年度開始前の3月末までに納入がなかった場合は、4月より会員権利全面停止とさせていただきます。また、6月末までに納入がなかった方は会員資格喪失により退会となります。ご注意ください。

会員の皆様へご協力のお願い

＜4月以降の異動が決定した方＞
(特に県外へ異動される方)

2018/1/1以降、お早めに異動申請をお手続きください。
(2/20までに申請された方は異動先の士会所属としてご請求します)

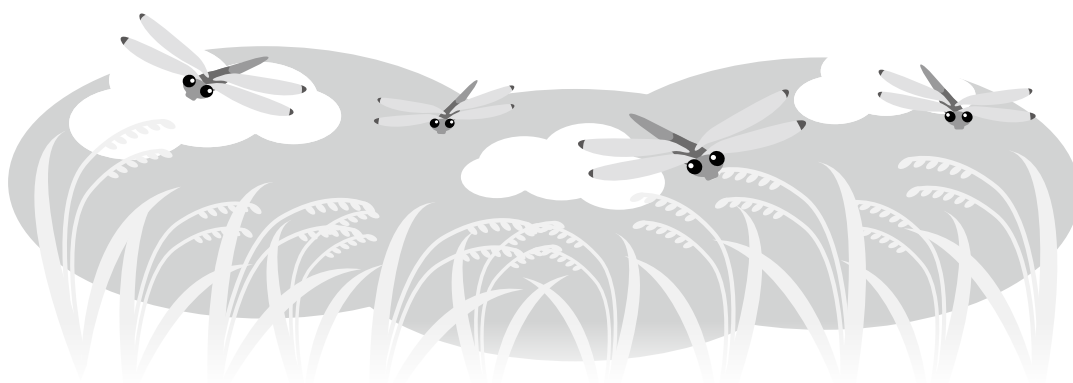
＜2018年度の休会・復会・退会を希望される方＞

2018/1/1～2/20にお手続きをお願いします。
(2/21～4/1の手続きは、年会費引落後に返金となる場合がございます。)

＜振込でお支払されている方＞

決済方法を楽天カードもしくは口座振替へご変更ください。
請求書が発送されてから納入期限までの期間が今までより短くなります。納入忘れのないよう、お早めに引落への切替えをお願いします。

詳細は、日本理学療法士協会HPの「年会費」ページまたはFAQよりお問合せください。



愛知県理学療法士会会員の皆さまへ

〔引受保険会社〕

平成27年10月以降保険始期用

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

集団扱制度のご案内

一般の保険契約に比べて **一括払なら5%割安！月払でも分割割増なし！**

加入手続き時に保険料のご用意は不要！

ご契約時に保険料を準備する必要はなく、キャッシュレスでの契約が可能です。保険料の払込みは原則2か月後からの口座振替となります。

保険料がオトク！

集団扱の分割払契約は、一般の分割払契約にかかる分割割増がありません。また、集団扱一括払契約は一般契約の一時払に比べて5%割安です。
※種目によっては上記と異なります。

◆企業(事業主)さまならびに従業員さまの保険も
「集団扱制度」の対象となります！

—大切な事業経営・企業の財産・従業員さまのさまざまな「危険」を「損害保険」でお備えください—

業務中の危険（従業員災害、自動車事故、建物損壊・什器商品損害、PL事故、請負工事中の損害賠償事故、施設に起因した損害賠償事故、機械設備の損壊、災害休業中の利益損失 等）
業務時間外の危険（マイカー自動車事故、建物損壊・家財破損、ケガ 等）

集団扱制度対象保険種類(主なもの)

自動車保険

タフ・クルマの保険
(個人総合自動車保険)
パーソナル自動車保険
タフビズ事業用自動車総合保険
(一般総合自動車保険)

など

火災保険

タフ・住まいの保険(家庭総合保険)
地震保険(※2)(単独でのお引き受けはできません)
タフビズ事業活動総合保険(事業活動総合保険)

など

その他の保険

タフビズ賠償総合保険
タフビズ業務災害補償保険
施設所有(管理)者賠償責任保険
生産物賠償責任保険
請負業者賠償責任保険
機械保険

など

積立保険

タフ・ケガの保険[積立タイプ]
(積立型基本特約セットパーソナル総合傷害保険)
(※1)(※2)

(※1) 払込方法は月払のみとなり、一般の月払(口座振替)の場合と比べ割安な保険料となっています。

(※2) 5%割安の対象となりません。

☆このチラシは概要を説明したものです。ご契約にあたっては、必ず「各保険商品のパンフレット」および「重要事項のご説明 契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」(注)をご用意していますので、必要に応じて引受保険会社のホームページでご参照ください。もしくは、取扱代理店・扱者または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問合わせください。(注)保険種目により冊子の名称は異なります。

お問い合わせ先

取扱代理店・扱者： **八木 勝也**

TEL 090-1109-0059

引受保険会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
名古屋支店 名古屋第二支社
〒453-6117 名古屋市中村区平池町4-60-12
グローバルゲート17F
TEL 052-563-9419 FAX 052-563-9473

(2015年11月承認)GB15H011186

会 員 動 向		
(平成29年5月16日～平成29年8月31日)		
総会員数 5,487名 (平成29年8月31日現在)		
施設会員	施設会員 4,657 (所属施設 837 施設)	
自宅会員	自宅会員 830名	
新入会	310名	
県外異動	(他県→愛知県)	12名
県外異動	(愛知県→他県)	9名
復会	3名	
休会	6名	
退会	6名	



編 集 後 記

表紙の写真は「介護予防指導者育成事業 第1回全体会」の様子です。太田先生の熱のこもった講演から今後の我々の活動のヒントをたくさん頂きました。介護予防リハビリ体操補助ロボット「たいぞう君」はしゃべりが面白く、動きもかわいらしく参加者も思わず笑顔になりました。

ニュース編集部 部長 後藤 亮吉



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.

◀ 求人情報 ▶

ちた整形外科クリニック

- 所在地 〒470-2213 愛知県知多郡阿久比町大字阿久比字東向山6-29
- 電話番号 0569-48-6300
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務長 大澤
- ホームページ <http://www.chitaseikei.com>

社会福祉法人 愛知たいようの杜

- 所在地 〒480-1148 愛知県長久手市根嶽1201番地
- 電話番号 0561-63-2739
- 募集人数 3名
- 希望条件 常勤
- 担当者 総務 水野由香
- ホームページ <http://gojikaramura.jp>

一般社団法人 黒衣 訪問看護ステーション黒衣

- 所在地 〒485-0812 愛知県小牧市城山三丁目3番地サンコート桃花台A棟1-4
- 電話番号 0568-65-6789
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤・非常勤どちらでも可
- 担当者 岡 良伸 訪問看護ステーション 管理者
- ホームページ e-kuroko.com

**社会福祉法人 サンライフ
介護老人保健施設 ジョイフル名駅**

- 所在地 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-25-12
- 電話番号 052-533-9481
- 募集人数 PT・OT・ST 若干名
- 希望条件 常勤・非常勤どちらでも可 非常勤は時間応相談
- 担当者 リハビリ部 末吉
- ホームページ <https://e-sunlife.or.jp/facility/174/>

◀ 求人情報 ▶

株式会社 gene

- ① 訪問看護ステーション 仁 春日井
- ② 訪問看護ステーション 仁 長久手 サテライト
- ③ 訪問看護ステーション 仁 岡崎
- ④ 訪問看護ステーション 仁 碧南

- 所在地 ①〒486-0851 春日井市篠木町5-24-12 伊藤信ビル1階
②〒480-1168 長久手市坊の後1401 コートビレッジK&M 1階B号室
③〒444-0805 岡崎市美合町字地蔵野1-141
④〒447-0851 碧南市羽根町4-30
- 電話番号 052-325-4406 (本社：法人管理室)
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤・非常勤問わず ※詳細は、弊社ホームページ採用情報をご覧ください。
- 担当者 法人管理室 浅野 (あさの)
- ホームページ <http://www.gene-llc.jp/recruit/>

訪問看護*リハビリステーション「リハス」名古屋緑

- 所在地 〒458-0008 名古屋市緑区平手北2丁目1701 協英ビル3F
- 電話番号 076-220-7257
- 募集人数 理学療法士・若干名
- 希望条件 常勤・非常勤
- 担当者 金沢QOL支援センター株式会社 (採用担当 坂口)
- ホームページ <http://k-qol.com/>

東京アカデミー名古屋校

- 所在地 〒450-6306 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋6階
- 電話番号 052-563-2095
- 募集人数 若干名
- 希望条件 非常勤講師
 - ・理学療法士資格を所有の方
 - ・適応年齢範囲：不問
 - ・出講委任契約、時給：5,000円～10,000円(当社規定による)
 - ・交通費：規定支給
 ※勤務日程・時間は、対策講座開催期間の中でご相談の上、決定致します。
 ※講座運営の都合上、採用になったとしても直ちに勤務できない場合もあります。
- 募集人数 事務局 中村、水野
- ホームページ <http://www.tokyo-ac.jp/school/nagoya.html>

株式会社豊田ほっとかん

- 所在地 〒471-0046 愛知県豊田市本新町7丁目48番地6
- 電話番号 0565-36-3000
- 募集人数 3名
- 希望条件 常勤、非常勤
- 担当者 総合事務管理室 深谷、井手尾
- ホームページ <http://www.toyota-hotkan.jp/>

◀ 求人情報 ▶

名古屋記念病院

- 所在地 〒468-8520 名古屋市天白区平針四丁目305番地
- 電話番号 052-804-1111
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤
- 担当者 リハビリテーション部 松川
- ホームページ <http://www.hospy.or.jp/kinen/>

ブラザー健康保険組合 老人保健施設瑞穂

- 所在地 〒467-0846 名古屋市瑞穂区荒崎町6番29号
- 電話番号 052-824-2411
- 募集人数 若干名
- 希望条件 非常勤(週3日～、9:00～17:00 応相談)
- 担当者 松本(リハビリ部)
- ホームページ <http://www.mizuho-brother.jp/>

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.187

平成 29 年 (2017) 11 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 後藤亮吉

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX [052] 972-6295
[HP] <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
